

「HIV 患者に対する HB ワクチン戦略の基盤構築」

「HIV 感染者の合併症に関与するバイオマーカーの探索（承認番号 30-32-B0801）」

「HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物の探索的研究（承認番号 2021-86-0121）」

「HIV 感染症に関する臨床ゲノム情報に関する研究（承認番号 2022-21-0712）」

「感染症を合併した患者における微生物の解析（承認番号 30-93-B20190402）」

にご協力いただいている患者様へ

研究責任者：東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野
四柳 宏

B 型肝炎ウイルス（HBV）に感染すると、ウイルスを体内から完全に排除することが難しいため、ワクチン（HB ワクチン）による予防が大切です。一方で、HIV 感染者では HB ワクチンを 3 回接種しても抗体陽性率は約 20%と、HIV 非感染者（約 96%）と比べて低いことが分かっています。私たちは、液性免疫を司る T 細胞の一種 cTfh に着目し、その数や機能について調べ、HIV 感染者の cTfh と HIV 非感染者の cTfh を比較することにより、何故 HIV 患者では液性免疫が低下するのか解き明かそうとしています。

この研究では、以前より感染症分野・感染免疫内科にて施行しております下記の研究にご提供いただいた試料及び診療情報も使わせていただきたいと考えております。

本研究では、ご提供いただいた血液から cTfh を分離し、フローサイトメトリーによって末梢血中の cTfh の数を測定したり、培養して cTfh の機能を調べたりします。個人情報进行特定できるゲノム解析は施行しません。

1. 研究の対象となる方

本研究は、これまでに下記の研究にご参加いただいた方を対象としております。

「HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物の探索的研究」

（承認番号 2021-86-0121、研究期間 2022 年 1 月 21 日～2026 年 12 月 31 日）

「HIV 感染症に関する臨床ゲノム情報に関する研究」

（承認番号 2022-21-0712、研究期間 2022 年 7 月 12 日～2027 年 6 月 30 日）

「HIV 感染者の合併症に関与するバイオマーカーの探索」

（承認番号 30-32-B0801、研究期間 2018 年 8 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

「感染症を合併した患者における微生物の解析」

（承認番号 30-93-B20190402、研究期間 2019 年 3 月 20 日～2024 年 3 月 31 日）

2. 研究に用いる試料・情報の種類

上記の研究にご提供いただいた試料・情報

試料：Plasma、DNA や RNA サンプル 等

情報：年齢、性別、血液中の HIV 量、CD4 陽性 T 細胞数、感染症関連の検査データ、抗 HIV 薬内服年数などの治療内容、臨床経過 等

3. 外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は、現在のところ外部へ提供する予定はありません。

4. 研究期間

2024年3月8日～ 2029年2月28日

5. 研究実施体制

研究責任者

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野 四柳 宏

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野

四柳 宏

電話番号：03-5449-5338

住所：〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1